

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(10/01)

文：武田、写真：山 國

日 時：2020(令和 2)年 10 月 01 日(木) 9:30～15:30

気 象：晴(朝の小屋 20℃)

活動エリア：4 4 林班ろ

活動内容：枯損木・倒木の玉切りと棚積み、枯枝切り、林床整備

参加者：猪川 誠、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、河野直子、武田壽夫、宮本 廣、
山田真也、山 國 会員 9 名

<今夜は十五夜>

この 28 日には里山林保全活動のサポート役「大阪さとり地域協議会」の視察を迎える予定。進捗状況の踏査が主目的で、この時期、傘下各団体の活動地を一巡するもの。我々としては、整備の苦勞と仕上げぶりを見て貰って、何かと指導も得たい。天狗杉付近の自然歩道沿いや山頂の尾根から下った作業道は手をつけたので、28 日には要図に示す「4 4 林班ろ」南東斜面も案内したい、と言うことで、今日は沢山の倒木や枯損木が横たわる新モニター地点の下方一帯に踏み込む。

折しも今夜は十五夜。「月見る月は この月の月」、月の出を楽しみに、また、低めの気温と乾いた空気に助けられながら、サア、今日も(無理なく)頑張ろう。

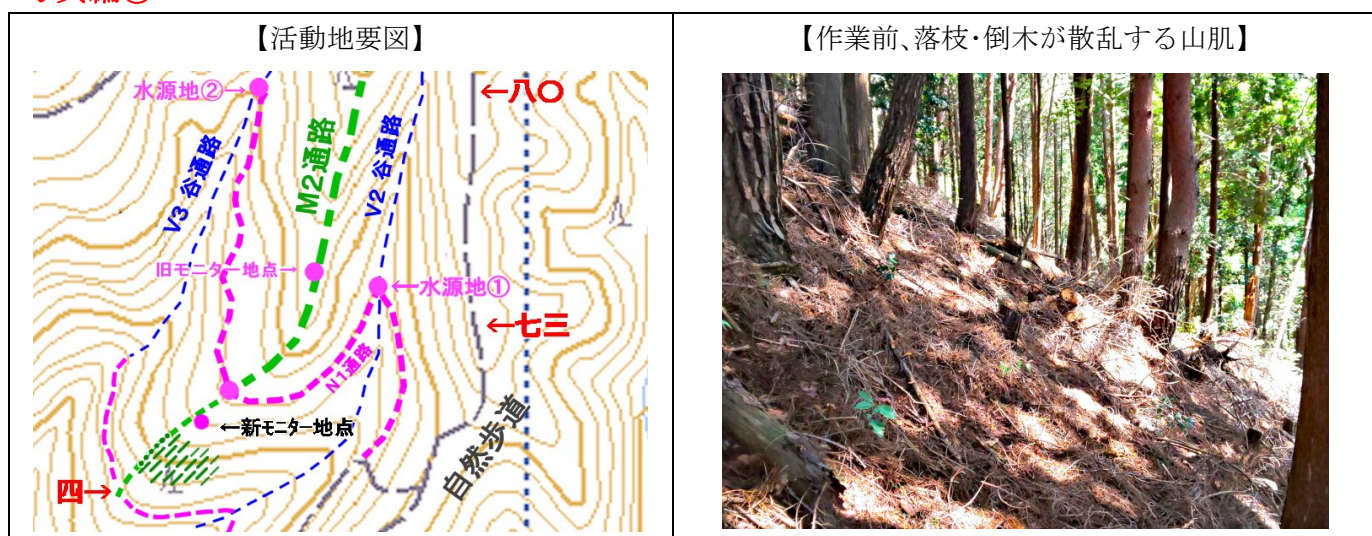
<今日の成果>

枯損木や根起こし倒木は 10 本程度を処理、玉切りした放置木や落枝は斜面の土留めに棚積み。30*50m=0.15ha のエリアを整備。毎度、斜面作業での足元確保に難儀する。

写真は道で拾った曼殊沙華。田圃の畔道を飾る季節になった。

(閑話休題：今年は山口百恵の引退 40 年、「曼殊沙華」の歌は百恵二十歳の記念碑とか)

<写真編①>



<写真編②>

【落枝と乱雑に重なる切り離し木を整理中】



【ラジオ番組「昼の憩い」のテーマ曲は古関 裕而作】



【作業を上方から見下ろす】



【前頁二枚目の写真の作業後】



【畔の曼殊沙華】



【曼殊沙華一輪】

